



平成洛中洛外（左隻） 平成16(2004)年

# 平山研史展 ～日本の心～

令和3年1月23日〔土〕～3月14日〔日〕 さくら市ミュージアム-荒井寛方記念館-

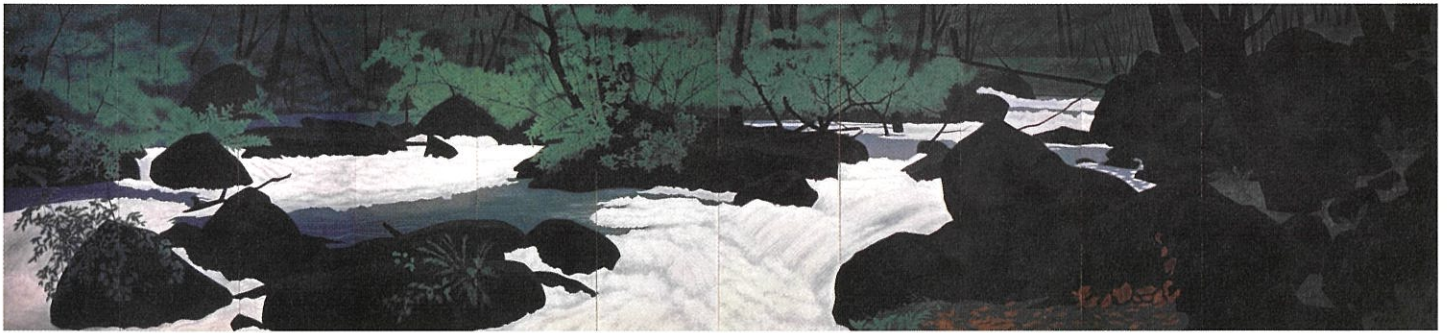
主催 さくら市ミュージアム-荒井寛方記念館- / 公益財団法人平山郁夫シルクロード美術館  
共催 下野新聞社 協力 氏家ロータリークラブ / さくら市建設産業協議会 / ミュージアム友の会

〒329-1311 栃木県さくら市氏家1297  
TEL 028-682-7123 FAX 028-682-7854



# 圧倒的なスケール

# 平山郁夫の芸術



流水無間断(奥入瀬渓流) 平成6(1994)年



(洛中洛外スケッチの旅・南禅寺にて)

平山郁夫の人気は没後10年を過ぎても燦然と輝き、衰えることを知りません。シルクロードを題材とした作品が有名ですが、平山がシルクロードへ向かったのは、玄奘三蔵の求法の道を進ることによって始まったものであり、さらには、日本古来の文明や歴史を紐解くためであったといえます。

このたびは、平山が日本の源流を求めてたどり着いた日本の歴史と文化が色鮮やかに描かれた作品を紹介します。平山郁夫シルクロード美術館の協力を得て、名作「平成洛中洛外」をはじめ、栃木県初公開の作品を数多く展覽いたします。

平山の画業を知り、作品を観るとき、美しい日本の景色は世界の文明とつながっていることに気づかされます。そして今、求められる日本の心とは何であるか、それは平山の情緒あふれる作品の前に立つと、おのずと感じとれることでしょう。圧巻の名作の数々をぜひご覧ください。

## 平山郁夫 略歴

1930(昭和5)年	0歳	広島県豊田郡瀬戸田町に生まれる。
1952(昭和27)年	21歳	東京美術学校日本画科を卒業、東京藝術大学美術学部日本画家副手に就任。前田青邨に師事する。
1953(昭和28)年	23歳	再興第38回院展に初入選、以降入選を重ねる。
1961(昭和36)年	31歳	再興第46回院展で日本美術院賞(大観賞)受賞。
1962(昭和37)年	32歳	再興第47回院展で日本美術院賞(大観賞)受賞。
1964(昭和39)年	34歳	日本美術院同人推挙。再興第49回院展で文部大臣賞受賞。
1967(昭和42)年	37歳	法隆寺金堂壁画再現事業に従事。
1978(昭和53)年	48歳	再興第63回院展で内閣総理大臣賞受賞。
1988(昭和63)年	58歳	ユネスコ親善大使に任命される。
1989(平成元年)	59歳	東京藝術大学学長に就任。2001(平成13)年にも再任。
1996(平成8)年	65歳	日本美術院理事長に就任。
1998(平成10)年	68歳	文化勲章受章。
2005(平成17)年	75歳	東京藝術大学学長退任。
2009(平成21)年	79歳	12月2日 逝去。



浄土幻想 宇治平等院 平成16(2004)年



薬師寺 平成9(1997)年



浄花白川女 母娘 平成16(2004)年



小泉富士 平成17(2005)年

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
 休館日 月曜日、第3火曜日、祝日の翌日  
 観覧料 一般600(500)円、高・大生400(300)円、小・中学生200(100)円

☞( )内は20名以上の団体料金 / ☞さくら市民は半額、さくら市内小・中学生は無料。

☞障がい者手帳をお持ちの方とその介護者1名はさくら市民無料、市外半額

※新型コロナウイルスの影響により、予告なく会期の変更及び開催中止になる場合があります。

ご来館の際はお電話または当館のホームページでご確認くださいようお願いいたします。

また、ご来館の際はマスク着用等、感染防止対策をお願いいたします。

## ご案内図



## さくら市ミュージアム-荒井寛方記念館-

〒329-1311 栃木県さくら市氏家129 TEL 028-682-7123 FAX 028-682-7854